

契約仕様書

1. 地域住宅計画に基づく事業は、地方公共団体等が行う社会資本の整備その他の取組を支援することにより、交通の安全の確保とその円滑化、経済基盤の強化、生活環境の保全、都市環境の改善及び国土の保全と開発並びに住生活の安定の確保及び向上を図ることを目的とする。
2. 建設業法（昭和 24 年法律第 100 号）第 22 条（一括下請負の禁止）を厳守すること。
3. 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成 12 年法律第 10 号）を遵守すること。
4. 団地を含む住宅地の中での作業となるので、安全対策には特に注意を払うこと。また、工事進行については、騒音、振動、粉塵等特に注意しながら進めること。
5. 入居中の工事施工となるので、入居者に十分配慮し、やむなく制限を強いる場合は事前に発注者と協議すること。
6. 工事車両を運行する際は、住宅密集地付近では十分に減速し通行すること。
7. 工期中は、事故の無いよう十分に留意し、万一事故等が発生した場合は、速やかに発注者に報告し、受注者が責任で全てにおいて処理解決すること。
8. 工事内容が変更され、工事費の増減が生じることがある。その場合、糸田町で決定した単価を採用するのであらかじめ留意すること。
9. 工事時間は 8 時 30 分から 17 時 00 分までとし、日曜、祝日は工事を行わないこと。
10. 受注者は、引き渡した工事目的物に関し、契約不適合責任期間に関わらず工法や使用材料のメーカー保証期間までの不具合に対しては、受注者とメーカ

一協議の元責任者を明らかにし、その是正に対し誠意を持って対応するよう努めるものとする。

- 11.交通誘導員の配置日数については設計図書に示すとおりとするが、当該日以外においても、周辺交通および第三者の安全の確保に努めること。
- 12.工事現場においては、年末年始休暇期間にかかる前日までに足場の解体を完了させること。これにより、安全確保及び景観配慮を図ること。